

「公共交通網をみんなで『守り』『育て』『生かす』ことが『いきいきわくわくなまち』を生み出す」

趣旨

北陸新幹線（長野ー金沢間）開業から、もうすぐ2年。新幹線効果の一巡とともに、市への来訪者を増やし、街のにぎわいをどう維持・向上させるかなど、新たにさまざまな課題が顕在化しています。

このような中、新幹線とつながる鉄道線、在来線やバス・乗合タクシー等の公共交通網の利用促進を通じて、本市の経済活動や観光等産業の活性化、そして魅力あるまちづくりをどうすれば呼び起こせるかを考えるきっかけとして、以下の講演会を開催します。

日時

平成29年2月21日(火) 18:30～20:00 (開場/18:00)

会場

ホテルグランミラージュ 2階 天翔の間

※ 魚津市吉島1-1-20 (TEL: 0765-24-4411)

◆入場無料

定員200名 (裏面の参加申込用紙にご記入の上、お申し込み下さい。)

◆申込締切

平成29年2月17日(金) ※ 定員になり次第締め切らせていただきます。

プログラム

1. 開 会 (18時30分～18時35分)

2. 講 演 (18時35分～19時50分)

「公共交通網をみんなで『守り』『育て』『生かす』ことが『いきいきわくわくなまち』を生み出す」

◆ 講師：名古屋大学大学院環境学研究科都市環境学専攻 准教授
国土交通省交通政策審議会委員 **加藤博和氏**

3. 質疑応答 (19時50分～20時00分)

4. 閉会予定 (20時00分)



加藤博和氏

講師プロフィール

かとうひろかず
加藤博和氏

◆ 昭和45年生まれ、岐阜県多治見市出身

◆ 名古屋大学工学部土木工学科卒業。同大学院工学研究科博士後期課程修了 (博士 (工学))。同助手を経て、平成13年より現職。

人にも地球にもやさしい交通体系・まちづくりのための政策提言をテーマとして研究を行う傍ら、地域公共交通プロデューサーとして「現場」での公共交通企画に携わっている。公共交通をめぐる国の制度見直しにも現場のマインドを注入すべく取り組んでいる。軽井沢スキーバス事故対策検討委員会委員として事故防止策立案に携わる。昨年度、富山県地域交通ビジョン検討委員を務めた。

専門分野は、低炭素交通・都市計画、地域公共交通戦略、都市・地域再生政策。

お申し込み・お問い合わせは…

在来線等対策連絡協議会

事務局 ⇒ 魚津市商工観光課交通政策係 TEL: 0765-23-1380

参加申込書

◆送付先 FAX：(0765) 23-1060

E-mail：syokokanko@city.uozu.toyama.jp

郵送：〒937-8555 魚津市釈迦堂一丁目10番1号

在来線等対策連絡協議会事務局 魚津市役所商工観光課

魚津市役所商工観光課 行

平成29年 月 日

『在来線等対策連絡協議会 講演会』に、下記のとおり申し込みます。

ふりがな		複数名の ご参加の場合	(左記の方を除いて) 名
お名前		連絡先 電話番号	
ご住所	〒 -	会社名等	
E-mail			

※ 席に限りがございますので、なるべく事前にお申し込みくださいますようお願いいたします。
お申し込みは、上記のお申し込み先までFAX・電子メール等でこの用紙等にてお送りください。

《申込締切 平成29年2月17日(金)》

◆会場ご案内図



※ 会場駐車場には限りがございますので、できる限り公共交通機関でのご来場をお願いします。
なお、お車でお越しの際には、魚津市役所駐車場もご利用ください。